

Vol.135 2014 July

あしや 社協だより

社協とは…?

社協(社会福祉協議会)とは社会福祉法第109条に定められている「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」です。全国・都道府県・市町村に設置され、地域住民や社会福祉関係者の参加により、地域の福祉推進の中核としての役割を担い、さまざまな活動を行っている非営利の社会福祉法人の民間組織です。

発行

社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会

〒659-0051 芦屋市呉川町14-9

TEL0797(32)7530 FAX0797(32)7529

芦屋市地域見まもりネット始まりました

芦屋市地域見まもりネット～協力事業者による地域見まもりネットワーク事業～がスタートしました。

協力事業者による地域見まもりネットワーク事業では、さまざまな事業者のみなさまにご協力いただき、気になる高齢者の方などを地域の中で見まもることで、安心して暮らせる町づくりを目指しています。日常業務の中で、「ちょっと気になる」人がいる時に、高齢者生活支援センターなどにご連絡をいただくことが、高齢者のさげない見まもりにつながります。



ご協力をいただける場合は、社会福祉協議会に登録希望のご連絡をお願いいたします。協力事業者として登録させていただきます。

登録にあたっては、当該事業の担当者(責任者)の方にステッカーをお渡し、目立つところに貼っていただきます。



協力事業者ステッカー

打出商店街会長 金田 一さんより

打出商店街では、平成19年より防犯カメラ、AEDを設置し、地域の安心・安全のため微力ではありますが協力しております。今回の「地域見まもりネット」の案に先立ち平成22年より、「無縁社会」を防ぐ意味で商店街内の空き地に“まごのて”という地域の方に利用して頂く交流スペースを社協の協力を得て開設することが出来ました。地域のボランティアの方々のご協力を得て色々な催しや、交流会が企画され、高齢者の方や若い主婦、子供さんに利用していただいております。物事をやるからには、必ずやり遂げる覚悟を持って、他市では真似の出来ない「地域見まもりネット」に、我々打出商店街の有志は、全力でご協力させていただく所存です。

協力事業者の声

生活協同組合コープこうべ 小湊 義久さんより

コープこうべの宅配は、毎週決まった曜日、決まった時間に、同じ職員(地域担当)が組合員宅を訪問します。そのため、いつもと違う組合員の状況に気づきやすいという強みがあります。

日頃より、地域担当には、「見守り活動」に関する教育を行い、意識や感度を高く持つように努めています。

地域の担当として、我々の持つ強みを最大限に活かし、地域の見守りの担い手として、お役立ちできる支援体制を作り、「くらしになくってはならないコープさん」を目指して、努めていきたいと考えています。

社協会費へのご協力をお願いします

社協事業を支えてくださる方を募集しています

芦屋市社会福祉協議会は、たくさんの市民の方や事業所、団体等の皆さまからの温かいご支援とご協力のもとで事業展開しています。皆さまからの会費は芦屋市の地域福祉活動の充実に向けた貴重な財源として広く活用されています。

経済状況も大変厳しい中、何かと出費ご多端とは存じますが、平成26年度の当社協の会員加入にご協力の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。また、ご加入時のお申し出により社協だよりへお名前を随時ご紹介いたします。

種類	会費(1口)
普通会員 芦屋市内にお住まいの方	1,000円
団体会員 芦屋市内の施設・団体及び事業所をお持ちの方	3,000円
賛助会員 市外にお住まいの方	1,000円
賛助会員 市外の施設、団体及び事業所をお持ちの方	3,000円
特別会員 5口以上の会費を納められた方及び団体会員等で1万円以上納められた方	

●振込先口座名義 社会福祉法人 芦屋市社会福祉協議会 会長 加納 多恵子
〇ゆうちょ銀行 00960 1 142061
☆社協の窓口でも随時お預かりさせていただきます。

「春の叙勲」を受章

芦屋市社会福祉協議会の加納多恵子会長が平成26年春の叙勲にて「瑞宝双光章」を受章しました。

この章は、公共的な職務において功績をあげた方に授与されるものです。

加納会長は、昭和58年から民生・児童委員として、現在まで約30年に亘り、地域福祉活動の発展に尽力したことが評価され、受章いたしました。



平成25年度芦屋市社協 事業報告

平成25年度は、芦屋市社会福祉協議会「第6次地域福祉推進計画」(計画期間平成24年度～平成28年度までの5カ年)の基本目標「だれもがその人らしく住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと安心して暮らせるまちをめざす」を達成するため、地区福祉委員会を中心とした小地域福祉活動、地域福祉のネットワークづくり、ボランティア活動の支援、相談支援の充実、権利擁護支援センター事業などの推進に取り組みました。

以下平成25年度に実施しました主な事業を報告します。

重点目標 1 だれもが安心して暮らせる地域づくりをめざします

- 地域発信型ネットワーク
 - 小学校区域、中学校区域、全市域における各会議において、住民、専門職、行政が協働して課題解決にとりくむネットワーク
 - 小地域ブロック連絡会(小学校区)の開催 全8回
 - ミニ地域ケア会議(中学校区)の開催 全7回
 - 地域ケアシステム検討委員会(全市域実務者レベル)の開催 全3回
 - 各会議体の課題を出し、名称や構成員、会議体の役割、運営方法取り扱うテーマを明確にし、ネットワークの改編を行った
- 地区福祉委員会活動
 - 民生児童委員、福祉推進委員による見まもり、訪問、地区委員会だよりの発行
 - 高齢者のつどい開催 各町・各地区で97回開催 参加者延べ3,326人
 - 福祉なでいサービス実施 11か所 延べ109回開催 参加者延べ2,202人
- 災害救援マニュアルの作成
 - 災害発生時に市内外のボランティアの受け入れやコーディネートを行うためのマニュアルを作成した。
- 安心生活創造事業(安心生活見まもり事業)
 - 拠点の運営
 - 打出商店街内の交流拠点「まごのて～打出いこいの場」の運営
 - 開所日数 212日、来所者数 735人
 - 見まもり協力員による話し相手、イベントの開催
 - 福祉なでいでも相談の実施 毎月第2火曜日、第2、第4金曜日
 - 協力事業者による地域見まもりネットワーク事業パンフレット作成
- ストップ・ザ・無縁社会 全県キャンペーンの取り組み
 - 兵庫県社会福祉協議会が、中心となって進めている「ストップ・ザ・無縁社会 全県キャンペーン」の協賛イベントとして啓発フォーラムを開催(3月6日) 参加者数170人

重点目標 2 多くの人がボランティア活動につながるための「しかけ」づくりをします

- ボランティア活動センターへの登録
 - 登録グループ27グループ 404人 個人102人
 - ボランティアコーディネート(ボランティア依頼への派遣調整) 相談670件 助言・問合せ357件 依頼47件 派遣調整17件 登録4グループ
- ボランティア養成講座・体験教室
 - 3講座(要約筆記、手話基礎、おもちゃ工場) 参加者数20人
- ボランティアグループ等への活動助成
 - 24グループと芦屋ボランティア連絡会に活動費を交付
- ボランティア・市民活動災害共済
 - 加入受け付け 1,737人 保険給付 16件
- 児童・生徒等のボランティア活動助成
 - ボランティアへの取り組みを行った6校へ151,630円を助成
 - 各校への資機材貸出、ボランティア講師の紹介 37回
- 認知症サポーター養成講座
 - 基礎編 開催回数22回 参加者数906人
 - ステップアップ編(基礎編受講者等を対象の講座) 開催回数2回 参加者数204人

重点目標 3 弱い立場に置かれている方を支える取り組みを進めます

- 総合相談窓口
 - 福祉センター1階の福祉の総合相談窓口で福祉に関する様々な相談を実施
 - 相談件数 249件
- 障がい者相談支援事業
 - 相談支援専門員による障がい児者の日常生活での悩みや、障がい福祉サービスの利用等の相談を実施 相談件数 延べ1,176件

- 指定特定障がい者相談支援事業
 - 障害福祉サービスを利用されている障がいのある方を対象として、サービス等利用計画及び継続サービス利用支援の計画作成を行った。新規33件
- 心配ごと相談(民生児童委員による身近な福祉相談) 相談件数174件
- コミュニティソーシャルワーク推進事業
 - 地域福祉活動支援業務、フードバンク活動への対応、地域での相談対応、支援者会議参加など
- 福祉を高める運動の推進(民生児童委員による見まもり、訪問・援助)
 - 対象世帯 340世帯(経済的問題を抱える13世帯に援助金支出)
- 地域子ども会活動助成の実施
 - 申請のあった32会へ 515,000円
- 福祉サービス利用援助事業
 - 判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、心的(精神)障がい者と契約し、日常生活管理等の支援を行う。
 - 相談件数 274件 専門員による訪問調査344回
 - 契約件数 33件 25年度中の新規契約件数 5件 解約件数 5件
 - 生活支援員8人 派遣回数808回
 - 利用契約者に関するケース会議 34回
- 権利擁護支援センター事業
 - 権利擁護に関する相談窓口、虐待、消費者被害、財産・金銭管理、成年後見制度の利用等の相談を実施した。
 - 権利擁護専門相談 相談件数 延べ2,774件
 - 権利擁護専門支援事業 虐待通報件数41件
 - 権利擁護支援者養成研修 受講者18人
 - 介護相談員派遣事業 活動員15人、活動協力施設8施設
 - 地域住民対象の権利擁護ワークショップ開催 3回
- フードバンク活動との連携
 - 支援依頼件数 13件

重点目標 4 地域での支えあいにつなげるためにサービスを実施します

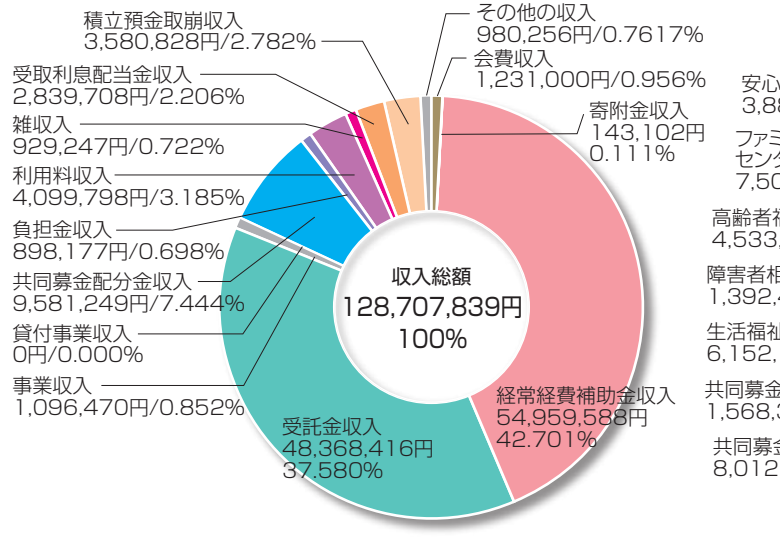
- 障がい児日中一時支援事業
 - 障がい児が放課後や春・夏休みの昼間、安心して過ごす場として実施
 - 開設日数 243日 利用者延べ人数 1,342人 協力ボランティア延べ337人
- ファミリーサポートセンター事業[会員制によるこどもを預かる事業(有料)]
 - 会員数…依頼会員 693人(預ける会員) 協力会員 248人(預かる会員)
 - 両方会員 84人 活動件数 4,796件
 - 協力会員養成講座2回 お役立ち講座6回 会員交流会7回
- ワンコインサロン
 - 高齢者交流室における交流事業 20回 参加者延べ256人
- 高齢者会食懇談会
 - 70歳以上の方を対象に、いずみ会食ボランティアの協力で実施 回数10回
 - 参加者延べ407人
- しょうがい者とのスポーツ交流ひろば(サウンドテーブルテニス・ボッチャ・風船バレー等)
 - 回数12回 参加者延べ447人
- 生活福祉資金貸付事業
 - 学費や障がい者の自動車購入費等資金の貸付 相談127件 貸付9件(総額6,573,000円)
 - 失業による休職中の生活費の貸付 相談39件 貸付4件(960,000円)
- 移送サービス事業
 - 車いす利用の高齢者、障がい者へのボランティアによる外出支援
 - 利用登録者数 14人 利用回数 94回 運転ボランティア11人
- 車いすの貸出
 - 75件(事務局取扱分)
- 保健福祉センター受付、総合案内業務
 - 芦屋市保健福祉センターの総合案内及び受付業務を受託し、貸室の使用申込の受付を行う

重点目標 5 社会福祉協議会の基盤を強化します

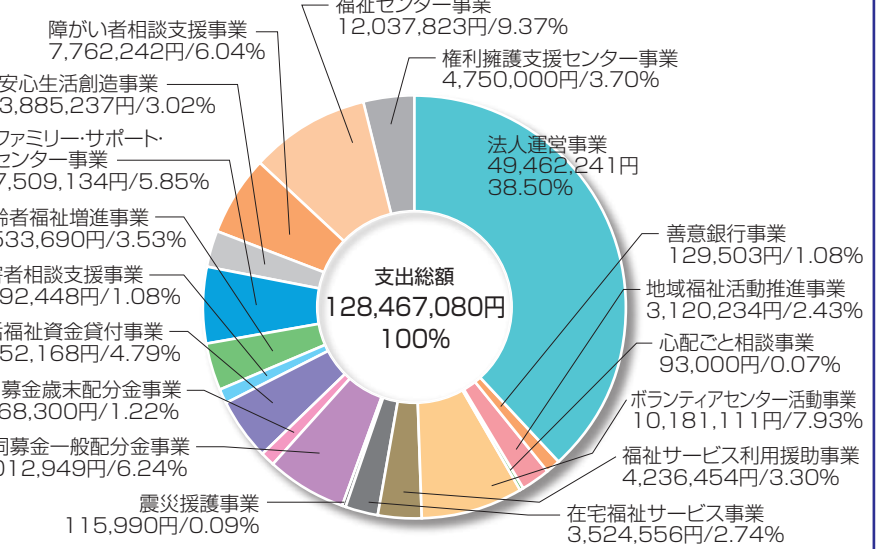
- 会員制度の推進
 - 社協活動への個人・団体からの会員加入による支援
 - 会員数 688(普通558 団体80 賛助16 特別会員34) 会費総額 1,231,000円
- 歳末たすけあい運動
 - 共同募金委員会に寄せられた募金を施設・作業所や世帯等に配分(1,658,300円)
- 社協だよりの発行
 - 社協活動への理解を広めるため、地区福祉委員会、自治会等の協力を得てポスティングにより年4回発行 43,500部

決算収支の内訳

●収入内訳



●支出内訳



社協会員を募集しています。社協の活動は市民の善意とボランティアに支えられています。お仕事やご家庭の都合で直接参加できない方も、地域福祉の活動にご参加いただくことをお願いしています。年会費は一口千円から… お問い合わせ



ボランティア活動センターコーナー



いっしょに過ごしてくださる方を募集します

障がい児日中一時支援事業のボランティア

18歳未満の障がい児が放課後や春・夏休みの日中を過ごす場で、話し相手、遊び相手や見まもりの活動に参加してくださる方を募集します。一般の方、学生ボランティアの方、ご自分の都合の良い曜日・時間に参加ください。定期的でなくても結構です。



- **場 所**：保健福祉センター（呉川町14-9）2階「わくわくルーム」
- **開設日**：
 - ・平日（月～金）15時～18時
 - ・春休み・夏休み 9時30分～12時30分 14時～17時
 各回の利用者の定員は6名以内。職員2名が担当しています。
- **お問い合わせ**：芦屋市社会福祉協議会
障がい児日中一時支援事業担当
TEL：0797-32-7539

福祉学習応援！ 体験用具貸出します!!

障がいや高齢の方の生活を理解するための補助用具として、地域・学校での福祉学習にご利用下さい。事前に予約が必要となり、混み合う場合や、急な要望にはお応えできない場合がありますので早目にご連絡下さい。

車いす	24台
アイマスク	100枚
白杖	10本
点字盤	100セット（※グループ所有分含む）
高齢者疑似体験セット	大人・小人用 各1セット



- **お問い合わせ**：芦屋市社会福祉協議会 ボランティア活動センター
TEL：0797-32-7525

社協会費へのご協力ありがとうございました 会員 99名 (216,000円)

※掲載希望者のみ
(平成26年4月1日～6月10日現在)

普通会員 77名 (金額86,000円)

- 首藤 典子 新宮 節子
- 佐和田 勇 山田 寛
- 阪上 純子 千葉 孝子
- 金川 誠 今倉 發子
- 前田 浩子 丸谷 洋子
- 日内地 明美 岡本 健志
- 田中 柳子 岡本 京子
- 堀 信子 北田 花子
- 堀 晃二

- 芦屋市原爆被害者の会
- 宮塚町自治会
- 打出小槌町自治会
- ボランティアグループひまわり
- 楠寿会 三条町自治会
- 芦屋いずみ会

賛助会員 3名 (金額6,000円)

- 坪山 良弘

特別会員 9名 (金額90,000円)

- 加納 栄一
- 芦屋市手をつなぐ育成会
- 芦屋囲碁愛好会
- ㈱太陽商会

団体会員 10団体 (金額34,000円)

- 手話サークルアミ芦屋
- 手話サークルクレッシェンド

社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました (敬称略)

- 4/2 潮見南ニツカフェ 10,000円
- 5/17 神戸パイロットクラブ 100,000円
- 5/9 手づくりクッキーふーみ 5,000円
- 5/29 K.N 10,000円

芦屋市ファミリー・サポート・センター 地区別交流会

手打ちうどんをつくろう!

お住まいの地区のファミサポ会員、子育て支援に関心のある方、ファミサポって何？という方々が、サポート活動について気軽に情報交換をする機会として、地区別交流会を開催しています。

他の地区の方もご参加できます。

粉が、おいしいうどんに大変身！サイドメニューもあるよみんなで楽しく作りましょう。

- **開催日**：8月6日（水）
- **時 間**：10：00～13：00（受付9：30～）
- **内 容**：手打ちうどん作りと意見交換
- **講 師**：朝日ヶ丘コミスク文化部
- **場 所**：保健福祉センター 3階 調理室
- **対 象**：主に山手地区のファミサポ会員・子育てに関心のある方とそのこどもたち
- **材料費**：お一人あたり 400円（実費として当日徴収）



権利擁護支援者養成研修会・説明会のお知らせ

- **内 容**：権利擁護支援の基本から具体的な実務まで
- **場 所**：保健福祉センター ● **受講料**：無料
- **期 間**：9月～翌年2月の土曜日＜全11回＞
- **対 象**：原則として、市内在住・在勤の方
- **日 時**：8月9日（土）10時～ 1時間程度
- **場 所**：保健福祉センター 3階 会議室1
- **お問い合わせ**：権利擁護支援センター TEL：0797-31-0682

- **持ち物**：エプロン・三角巾・手拭タオル・お茶
- **定 員**：先着30名（調理参加小学生以上）
- **申込み・お問い合わせ**：芦屋市ファミリー・サポート・センター
TEL：0797-25-0521 7月14日（月）からお電話にて受付
- **キャンセル**：8月1日（金）正午以降は、材料費負担
☆精道・潮見地区は、11月に開催の予定です。お楽しみに♪

各地区福祉委員会コーナー

山手地区福祉委員会の取り組みについて

山手地区福祉委員会 代表 山村 恵子

山手地区は10町から成り、北は奥池、南は国道2号線までと平地と坂道の縦長の变化に富んだ地区です。

活動として、奇数月の第2月曜日の委員会、年に一度の地区全体の高齢者の集いを行っております。その他に各町で各々趣向を凝らして、親睦を重ねています。また、毎月第3木曜日に生きがいデイサービスを行い、それぞれ好きな歌をリクエストして唄って楽しんでいただいています。

坂道が多く、アクセスが難しいこともあり、地区福祉委員会は情報交換や勉強会にとっても大切な手段と考えています。今までは高齢者に対する勉強や活動が主なものでありましたが、今後は子どもたち、若い世代の人たちについても勉強し、視野を広げていくことで、そこから生まれる高齢社会との繋がりとは何かを考えていきたいと思っています。



地区全体の高齢者の集いの様子

問1 ナンプレ

問題 アとイのマスに入った数字の掛け算の答えはいくつでしょう?

ルール ①縦、横の列すべてに1~9の数字がひとつずつ入ります。
②太線で囲まれた3×3のブロック(全部で9つ)にも1~9の数字が1つずつ入ります。

		1	4			6
	7		2			8
3					9	
		8	6	4		
2			ア			5
	6	イ	9	7		
		8				2
	5			9	1	
1			3	7		

問2

問題 芦屋市社会福祉協議会は、どこにあるでしょうか。町名をお答えください。

応募要領 はがきに (問1、問2いずれでもかまいません)

①答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥紙面のご感想 をご記入の上、〒659-0051 芦屋市呉川町14-9 芦屋市社協「クイズ」係までご応募ください。(8月末日必着) 【Eメール可 件名に「クイズ回答」と書いてください】前号(4月号)クイズの正解は、【問1】9-5=4 【問2】①社 ②協 でした。

多数ご応募いただきありがとうございました。応募いただいた正解者の中から抽選で20名の方に500円の図書カードをプレゼントいたします。当選者の発表は、図書カードの発送をもって替えさせていただきます。

クイズ回答者紙面感想より みんなが安心して生活できるよう取り組んでいって欲しいと思います。

ワンコインサロン

実施日	プログラム (開催時間)	指導	申込み開始
7月11日(金)	かばんにステンシル(10:00~11:30)	西田香織氏	7月1日(火)
7月25日(金)	ナンプレに挑戦しよう!(初心者向け)(10:30~11:30)	里村喜好氏	7月1日(火)
9月12日(金)	書道を楽しみましょう(10:00~11:30)	佐久間美保氏	9月1日(月)
9月26日(金)	今からはじめよう! エンディングノート書き方教室(10:30~12:00)	西村京氏	9月1日(月)

- 場 所: 保健福祉センター1階 高齢者交流室
- 対 象: 60歳以上 ●参加費: 100円 ●材料費: 別途 ●定 員: 15名
- キャンセル: 開催前日までにお電話連絡をお願いいたします。なお、当日のキャンセルは参加・材料費を頂戴いたしますので、予めご承知おきください。
- 申込み: 上記申込み日の9:00~ TEL: 0797-32-7530 (先着順)

第23回福祉映画会のお知らせ

お知らせ

- 日 時: 7月23日(水) 午前の部 10時~ 午後の部 1時~
- と ころ: 芦屋ルナ・ホール
- 上 映: **モンスターズ・ユニバーシティ**
「モンスターズ・インク」最恐コンビ誕生の、驚くべき秘密が明かされる!
※入場整理券(協力費300円)が必要です。
- 主 催: 福祉映画上映実行委員会
- お問い合わせ: 芦屋市社会福祉協議会 TEL: 0797-32-7530



あしや保健福祉フェア

- 日 時: 7月26日(土) 10:00~17:00
- 会 場: はなみずき芦屋 (芦屋市保健福祉センター・木口記念会館・あしや温泉)
- 内 容: 「エントランスコンサートpart48」や「地域福祉に関する講演会」「ボランティア体験」「健康・福祉・相談コーナー」社協では、「紙コップタワーをつくろう・相談窓口PR」「権利擁護なんでも相談(事前予約)」「しょうがい者とのスポーツ交流ひろば」「小物づくり」「ファミサポ会員登録」を実施します。また、エントランスコンサートについては、毎月実施しており、8/24ジャズ&ピアノ(呉川・ウォーク・ブリッジ)、9/28セピア色の調べ(中谷 勉氏)を予定しております。
- お問い合わせ: 福祉センター TEL: 0797-31-0612

アクティブライフ芦屋 陽だまり倶楽部

介護教室 vol.2 自宅で便利な **福祉用具** ~移動編~

参加無料 平成26年 日時 7月26日(土) 13:30~15:00

会場 アクティブライフ芦屋 1階 地域交流サロン(定員20名)

移動に便利な介護用車椅子や歩行器などの正しい使い方や、介護者、被介護者とも負担がかかりにくい介助方法をお教えます。

お問い合わせ先 **アクティブライフ芦屋** 〒659-0013 芦屋市岩園町11-15 ☎0797-34-6500

太陽引越センターでは、**「親切」「丁寧」「迅速」**に お客様のお引越しを **お手伝いさせていただきます。**

全日本トラック協会 加盟

太陽引越センター TEL 0120-511-218 FAX (078)441-1121 (078)441-1127

〒659-0013 芦屋市岩園町11-15 神戸市東灘区深江浜町138番